

2020年度 北栄町合併十五周年・企画展

# 生田和孝の手仕事

〜鳥取民藝運動に連なる丹波の陶工〜

2020年  
8月8日(土)  
~9月27日(日)

- 【主催】 鳥取県・北栄町教育委員会  
【開館時間】 午前9時~午後5時(最終入館は午後4時45分)  
【入館料】 無料  
【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌日、祝日の翌日(土日は除く))

北栄みらい伝承館  
(北条歴史民俗資料館)

〒689-2103  
鳥取県東伯郡北栄町田井47-1  
TEL 0858-36-4309  
HP <http://www.e-hokuei.net/2202.htm>  
E-mail [h-rekishi@e-hokuei.net](mailto:h-rekishi@e-hokuei.net)

2020年 開館 30 年 since 1990



とっとり県民カレッジ連携講座

photo:Yoshinao Sakurai



鳥取県は、「日本の美」を国内外に発信する「日本博」開催を契機に、大事に守り伝えられてきた文化財とその延長上にある様々な文化資源をあわせ、「とっとり文化遺産」として魅力の発掘、磨き上げ、発信を行っています。

北栄町もこの事業と連携し、北栄町出身で新作民藝プロデューサー吉田璋也等の民藝運動に影響を受け、丹波の地で作陶を続けた陶工・生田和孝の作陶30年の手仕事として、北栄みらい伝承館所蔵約230点(生田観陽氏・川崎忠政氏・大谷教育財団等の寄贈資料)のコレクションの中から生田の特徴でもある鑄・面取・扁壺などの作品を中心に、関わりのあった河井寛次郎、河井武一、棟方志功、長谷川富三郎などの作品を加え紹介します。

生田和孝の足跡をたどると、1927(昭和2)年鳥取県東伯郡中北條村(現北栄町)に生まれますが、陶芸との出会いは終戦後、1947(昭和22)年父の従兄の日本画家・引田逸牛の知己で濱田庄司・河井寛次郎に近い堀尾幹雄の勧めもあり、河井に師事すべく京都に出たことに始まります。河井はこの時期仕事を休止していたため一時河井武一の指導を受けた後、河井寛次郎のもとで5年間助手を務め技術を習得します。

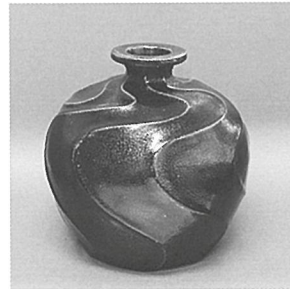
当時、鳥取では吉田璋也を中心に「鳥取民藝協会」が設立されるなど、民藝運動が全国的な広がりを見せ、県中部でも、明倫小学校を会場に、版画家・長谷川富三郎の企画で柳宗悦、濱田庄司、バーナード・リーチが講演を行っています。

河井から独立した生田は、1956(昭和31)年愛媛県の濱田庄司の弟子・阿部祐工のもとで3か月働いた後、兵庫県多紀郡今田町上立杭(丹波)に移り、市野窯で丹波焼の技法を基礎から学び雑器づくりに専念します。1967(昭和42)年日本民藝館展に《海鼠釉鑄手鉢》を出品し奨励賞を受け、この頃から生田の仕事が評価されます。また、1970(昭和45)年国画会においては《糠釉鑄手深鉢》で新人賞を、1975(昭和50)年第3回日本陶芸展では《糠釉鑄手大鉢》を出品し優秀作品賞(文部大臣賞)を受け高い評価を得ます。その後、1982(昭和57)年11月、55歳の若さでこの世を去りました。

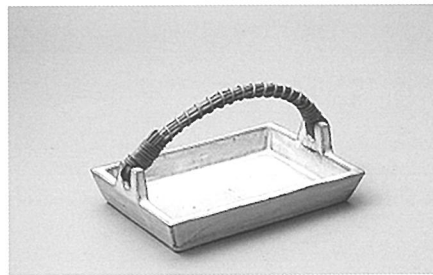
本展示を通して、生田和孝の幅広い作品の魅力に触れていただければ幸いです。



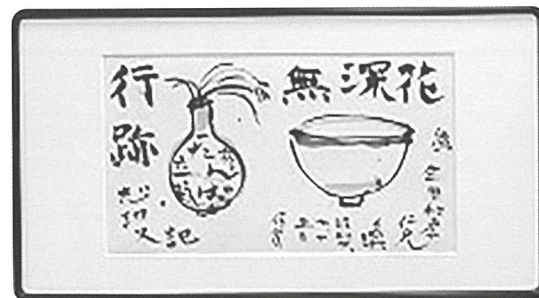
《白釉菊文鉢》1977年頃(当館蔵)



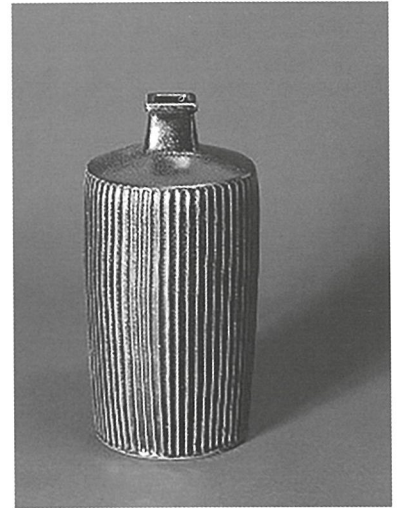
《黒釉捻壺》1979年(個人蔵)



《糠釉把手付角鉢》1973年(当館蔵)



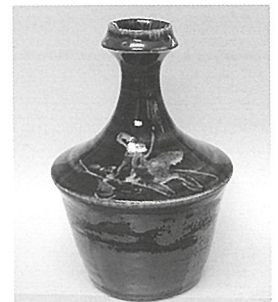
《花深無行跡》棟方志功筆 1962年(当館蔵)



《黒釉鑄壺》1976年頃(当館蔵)



《糠釉面取俵壺》1973年頃(当館蔵)



《花文呉洲瓶子》河井武一(個人蔵)



《呉洲草文茶碗》河井寛次郎(個人蔵)



《丹波登り窯》長谷川富三郎(当館蔵)

## 【関連事業】

### ■ 講演会 《 申込不要 》

講師：最勝院住職 生田公蔵氏  
 演題：「観陽コレクションの想いで」  
 日時：9月6日(日)13:30~15:00  
 会場：北栄町中央公民館2階講堂  
 定員：50名

### ■ ワークショップ「<sup>しのみ</sup>鑄・面取で器を作る」

《 要申込 : 北栄みらい伝承館へ電話 》  
 講師：福光焼 河本賢治氏  
 日時：9月13日(日)10:30~12:00  
 9月20日(日)10:30~12:00  
 会場：北栄町北条民芸実習館  
 参加費：2,500円  
 定員：各10名 ※先着順  
 申込締切：各々の開催日1週間前

## 北栄みらい伝承館

(北条歴史民俗資料館)

〒689-2103

鳥取県東伯郡北栄町田井47-1

T E L 0858-36-4309

H P <http://www.e-hokuei.net/2202.htm>

E-mail [h-rekishie@e-hokuei.net](mailto:h-rekishie@e-hokuei.net)

